

きくがわ 社協だより

KIKUGAWA SYAKYO

NO.244

2025年6月発行

社会福祉協議会が進める地域福祉事業やボランティア活動を推進する上で、地域の皆さまからの会費やご寄付が大きな支えとなっており、大切に活用させていただいております。今後とも皆さまのあたたかいお気持ちをお寄せくださいますよう、よろしくお願いいたします。

生活支援ボランティア
ヘルプマン活動!!



生活支援の 取り組みについて

.....2・3P

笑顔、輝いています

山内 美穂（施設名：双葉こども園）

..... 4P

施設団体紹介コーナー

加茂地区「サロン交流会」

..... 5P

みなさまへのご報告

インスタはじめました

..... 6P

ボランティアの広場

「郷援隊」メッセージ紹介

..... 7P

各種事業 募集

はじめての手話講座参加者募集

..... 8P

相談窓口



社会福祉法人 菊川市社会福祉協議会



生活支援の取り組み ～住民同士の助け合いの一つとして～

社会福祉協議会では、市の委託事業により生活支援コーディネーターを配置し、地域課題の把握や地域資源の開発を行っています。

その活動の一つとして、住民同士の助け合いが行っていけるよう、生活支援のボランティア“ヘルプマン”を養成しています。これは、ちょっとしたこと等をボランティアとして、一時的にお手伝いすることで、困りごとを抱える方の生活を支える仕組みです。



ヘルプマン活動の一例を紹介します。

依頼内容

高齢男性が左膝を骨折し、病院の送迎をお願いしたい。骨折が治るまでの間、少しでも手伝ってほしい。

対応内容

福祉車両（車いすのまま乗れる車）での病院送迎

対応してくれた方

生活支援ボランティアヘルプマン 4人



実際に利用しての感想 /

歩道で転倒し、左足の膝を骨折してしまいました。

そんな中で思ったのは、「社協さんなどに困ったを伝えて助けてもらおう。」ということです。

社協さんに連絡したところ、すぐに対応してくださいました。車椅子を貸していただき、病院への送迎もしてくださいました。「困った、どうしよう。」にひとつひとつ丁寧にに対応して下さった結果、まず自分自身が安心し、落ち着きを取り戻すことができました。その結果、現状を冷静に受け止め、受け入れて両親のことについてどうするか、自分のことをどうするかを具体的に考え、手を打つことができました。

ボランティアの方も丁寧に優しく接してください、「車椅子のまま乗ると、振動して足が痛むかな。」と少し心配していたのですが、そんなこともなく安全安心な状態で送迎してくださいました。「帰りは、菊川駅に寄ってほしい。」という私のわがままにも嫌な顔ひとつせず、手間のかかる車椅子のままの乗り降りをさせてくださいました。

印象に残ったのは、おふたりのボランティアさんとも、とっても穏やかで優しい雰囲気だったことです。おかげさまで、「送迎してもらい、お手をかけてしまって申し訳ない。」という気持ちが、「困った時に助けていただいて、本当にありがたい。」という感謝の気持ちに変わりました。

最後に、地域の困りごととはたくさんありますが、その中には人の手を借りないと難しいこともたくさんあります。家族や身内だけでは限界もあります。そんなときこそ「困った、助けて!」と遠慮なく声を上げられる関係性を普段からつくっておくことが大切ですし、いざというときに具体的なサポートができる仕組みや体制を整えておくことが欠かせないと強く思います。また、地域住民の多くは「どこに行けばどんなサポートが受けられるのか。」ということをお聞きしません。色々な機会を捉えて、利用した方の体験談も含めて、どんどん情報提供していくことも必要だと思います。

**生活支援として一時的なお手伝いが必要な困りごと等がありましたら、ご相談ください！
お手伝いできるかどうか、まずはお話を聞かせていただき、検討いたします。**





生活支援ガイドブックを作成しました！

単身世帯等が増加し、支援を必要とする軽度の高齢者が増加する中、生活支援の必要性が増加しています。そのような環境の中で、一人でも多くの方ができる限り地域で安心した生活をするためには、ボランティア、NPO、民間企業、協同組合等の多様な主体が生活支援・介護予防サービスを提供することが必要です。

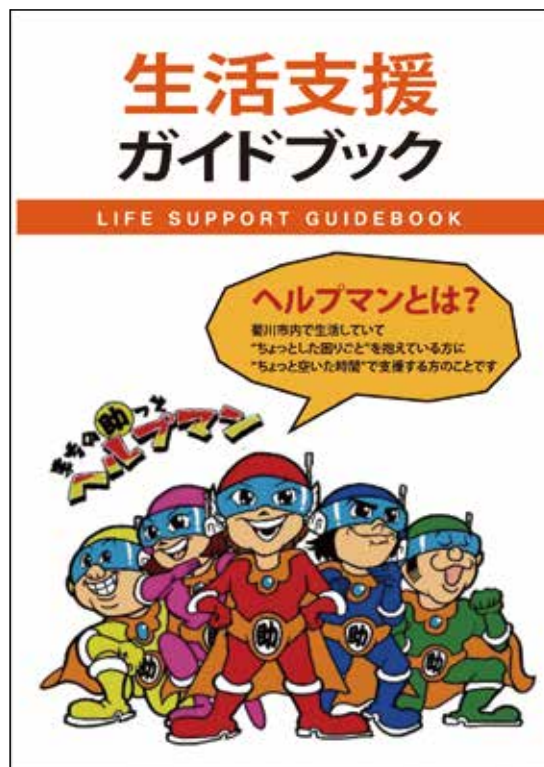
また、介護予防のために、社会参加・社会的役割を持てるような生きがいづくりも大切です。

この生活支援ガイドブックは、公的な制度やサービスとは別に、自分のことは自分ですといった「自助」やボランティア等の住民同士の助け合いといった「互助」の取り組みを中心に、作成しています。

社会福祉協議会ホームページからの閲覧や窓口等で配布していますので、ぜひご活用ください。

参考:厚生労働省老健局振興課

「生活支援体制整備事業と地域ケア会議に求められている機能と役割について」
平成30年1月22日(月)



生活支援ボランティアヘルプマンとして活動しませんか？

空いた時間にちょっと、この活動ならできそうと思ったものだけ活動していただけたら嬉しいです。

ヘルプマンとしての活動にご興味のある方は、まずは、お問い合わせください。

グーグル
フォームから
お申込みも受け
付けています▶



75歳以上の一人暮らしの方を対象に安心してくらすための講座を開催します！

元気で一人暮らしを続けていくための、ヒントになるかもしれません。ご参加お待ちしております。

日 時 令和7年9月19日(金) 10:00～11:55

場 所 菊川消防署 2階 大会議室

内 容 消 防 署「日常生活上へのアドバイス」
静岡銀行「お金に関するアドバイス」

定 員 各回15人程度

こちらからも
申込み
出来ます▶



問合わせ

菊川市社会福祉協議会 ☎0537-35-3724



笑顔、輝いています 第167回

タイトル: 笑顔いっぱい! 私の好きなこと

やまうち み ほ
山内 美穂 さん (施設名: 双葉こども園)



Q ★ 現在の活動について教えてください。

私は、社会福祉法人双葉福祉社会認定こども園双葉こども園に勤めています。私たちの園では、和太鼓に取り組みながら、音楽やリズムを楽しんでいます。小さい頃から和太鼓の音に親しんでいる為、「私もやってみたい」「年長さんみたいに叩けるようになりたい」という憧れの気持ちがぐんぐん育ち、年長児になると「僕たちの番だ」と意欲的に叩いています。外部のステージで演奏することもあるため、機会があったらぜひ聴いていただきたいです。



Q ★ 活動して楽しいことや印象に残っていることがあったら教えてください。

子どもたちとの毎日の会話がとても楽しいです。自分の目線では気付くことができない子どもならではの気付きや発想に触れることができることも面白いなと感じています。最近のおままごとでは、カードをピッとしたり「ペイペイ!」とタッチしたりしてお会計をしようとする子が増えて来ました。私はジェネレーションギャップにびっくりしましたが、子どもたちの目には大人がそう映っているんだなと気付かされる出来事でした。

Q ★ 趣味や楽しみなことは何ですか。

自然のきれいな所に出掛けること、写真を撮ることが好きです。行ったことがない場所に行ったり、きれいな景色を見たりしてリフレッシュをすることが週末の楽しみです。食べることが大好きで出掛けた先で美味しいものを食べたり、おしゃれなカフェを探して行ったりすることも楽しみの1つになっています。



熊野の長藤



青空がきれいな日

Q ★ これからの目標や、やってみたいことがあったら教えてください。

カメラで上手に写真が撮れるように勉強中です。気軽に撮れるため、ついスマートフォンを使っていますが、カメラをもっと上手に使えるように練習していこうと思っています。素敵な物や場面を見つけて、たくさん写真を撮って思い出に残していけたらと思います!

保育の中でも、子どもたちの素敵な姿をたくさん見つけ、気付いてあげられる保育士になれるように頑張っていきます!

※皆さんのお近くで笑顔、輝いている方がいらっしゃいましたら社会福祉協議会へご紹介ください。

施設や団体の紹介コーナー

加茂地区 サロン交流会



加茂地区は7つの全ての自治会でサロンがあり、それらのサロン代表者などが集まる会議（加茂地区コミュニティ協議会生き生き部会）が年4回ほど実施されています。

その会議の中で、“加茂地区サロン交流会”と題しサロンの枠を超えた交流会を企画、1月17日(金)の午前中に開催する運びとなりました。

対象者は各サロンに参加している方と限定し、サポーターの呼び掛けで30名近くの人たちが集まりました。会場が加茂地区センターだったので、自宅から遠く自力で行けない人にはサポーターが協力。「乗せてくれたおかげで参加できたのでありがたかったよ。」と仰っていました。

内容は、フライングディスク大会ということで二手に分かれ、みんなで得点を競い合いました。審判はフライングディスク経験のある民生委員さんに、集計はサポーターが分担して行いました。

フライングディスクは普段、身体障がい者の方々しか使用できないため、初めて体験する競技に不安そうでしたが、始まってしまえば参加者同士で「入った！すごい！」と拍手が送られ、外してしまっても「ああ、惜しいっ！」「もうちょっと上かも！」など、みんなで声を掛け合いとても盛り上がりました。

最後には得点が多かった上位3位内の方に商品券、参加者全員に茶菓子とティッシュペーパーが手渡されました。

加茂地区内という広い範囲でしたが各自治会からたくさんの方が参加され文字通り交流ができ、とても良い時間でした。

こうした交流の場が各自治会に広がってほしいというサポーターの願いもありましたが、参加者からは「また開催してほしい。」「とても楽しかった。」という声もあり、今年度も部会内で企画をする予定です。

サポーターからの続報をお待ちください♪



開会の様子



「みなさまへのご報告」



フードドライブのご協力ありがとうございます

今年度より杏林堂薬局菊川店、小笠店サービスカウンター横にてフードドライブの寄付を受け付けています。

4月、5月は調味料、お菓子、缶詰めや日用品などたくさんの寄付がありました。ご協力ありがとうございます。今後も杏林堂薬局菊川店、小笠店にてフードドライブの寄付を受け付けています。引き続きよろしくお願いいたします。



4月



5月



Instagramを始めました！

菊川市社会福祉協議会は地域の福祉活動やイベントの様子、ボランティアの取り組み、児童館の様子などを広く知っていただくために、Instagramのアカウントを開設しました。

写真とともに分かりやすく様々な情報をお届けしていきますので、ぜひお気軽にフォローをしてください！



アカウント：菊川市社会福祉協議会 【kiku_shakyou10】



ボランティア活動継続のために必要なサポートについてのアンケート調査結果

ボランティア活動者のみなさんが、活動を継続していくためにどのようなことが必要とされているのかを把握し、ボランティアセンターに求められるサポートを明らかにするために調査を行いました。530人のボランティア活動者へアンケートを配布し、230人から回答をいただきました（回答率43%）。回答者の年代は図1のとおり、多い順に70代、60代、10代でした。（5月31日現在）



回答者の活動を始めたきっかけについては、図2のとおり、「自分からやってみようと思った」が半数近い47.2%となっています。

ボランティアセンターとして、“やりたい”と思った気持ちに応え、寄り添ったボランティア相談を行ってきたいと思います。

今後、この調査結果を分析し、課題整理等を行っていきます。



..... 今後、この調査結果を分析し、課題整理等を行っていきます。

ボランティアの広場

団体名 きょう えん たい 郷援隊

私たち「郷援隊」は、菊川市西方地区を中心に緑化整備等のボランティア活動を行っている団体です。地域の高齢化が進み、庭の手入れや田畑の担い手を欠いた家庭が増加していることから作業の依頼も増えています。ガソリンや機材など諸物価の高騰などで活動資金のやりくりが大変でしたが、今年度も概ね地域の皆様の希望に添った活動を行うことができ、大変感謝しております。本当にありがとうございました。



 **令和6年度のありがとうメッセージをご紹介します**
皆さまからのあたたかい募金は、市内でたくさんの方を笑顔にしています

温かいお気持ちありがとうございました

社協だより4月号でご紹介させていただきました、菊川市立菊川西中学校の生徒さんから寄付していただいた、だるまやメッセージカードを届けてきましたので、一部紹介させていただきます。

社会福祉協議会のいきいきサロンの利用者さんに職員から手渡したところ、「うれしいやあ、このだるまさんみたいにいつも笑顔でいれるといいね」「これ飾っておくと、幸せになれるね」ととても喜んでいただきました。他にも社会福祉協議会で移動支援をしている利用者の方や、菊川児童館内でのおもちゃ図書館の開館日に参加された子どもさんへ、ボランティアの方からお渡ししていただきました。温かいお気持ちありがとうございました。



いきいきサロン利用者の方

「笑顔輝いてます」に掲載する方を募集しています！

皆さんのお近くに趣味を楽しんでいる方や何か活動をされている方など、笑顔が輝いている方はいらっしゃいますか？「紹介したいけどどうしたらいいのか」「この方を社協だよりで紹介して欲しい」「長寿ですごい人がいる」「自分を紹介して欲しい」など菊川市にお住まいのどなたでもご紹介していただけます。ぜひご紹介ください！

年齢・性別は問いませんが、過去に一度「笑顔輝いてます」でご紹介させていただいた方はもう一度ご紹介することができません。

問合わせ

菊川市社会福祉協議会 ☎35-3724



「はじめての手話」参加者募集!!

手話とは、目で見る言語です。普段、私たちが使っている言語と同じように、耳が聞こえない、聞こえづらいろう者は手話を使っています。表情や身振りも含まれる、とても魅力的な言語です。そんなろう者の生活を理解し、聴覚障がい者とコミュニケーションをとれる市民を増やすことを目的に開催いたします。



開催日時	令和7年 ① 7月25日(金)、② 8月1日(金)、③ 8月8日(金) 全3回 19:00~20:30
開催場所	①② プラザけやき ③ 六郷地区センター
講師	菊川市身体障がい者福祉会ろうあ部
内容	聴覚障がい者のお話、学習、ゲーム
定員	20人
参加対象	小学5年生以上
申込締切	令和7年7月11日(金)
問い合わせ	菊川市社会福祉協議会 ☎35-3724

こちらからも
申込み
出来ます▶



ご家庭に眠っている未使用の日用品やお米はありませんか

マスク・石鹸・洗剤(台所用・洗濯用)・歯みがき粉・トイレトペーパー・ティッシュペーパー・衣類(未使用・タグ付きのものに限る)など、未使用の日用品についてご協力をお願いします。

また、お米の価格高騰が続き大変な時ですが、お米の寄付をして頂ける方がいらっしゃいましたらご協力をお願いします。

頂いた日用品は、生活困窮の世帯・市内社会福祉施設へ贈らせていただきます。

問い合わせ 菊川市社会福祉協議会 ☎35-3724



未使用のタオル・バスタオル寄付のお願い

おうちDEボランティアや個人ボランティアさんの集まりで、雑巾づくりや足ふきマットを作っておりますが、バスタオルやタオルが不足しています。ご家庭で不要なタオルがありましたら、寄付をよろしく願いいたします。いただいたタオルやバスタオルは、ボランティアの方に雑巾や足ふきマットにしてもらい、市内の施設等へ寄付させていただきますので、ご協力をお願いいたします。

内 容 未使用のタオルやバスタオル(色や柄は問いません) **方 法** 社会福祉協議会(プラザけやき)窓口へお持ちください
(菊川市半済1865番地)

問い合わせ 菊川市社会福祉協議会 ☎35-3724

【お詫びと訂正】

きくがわ社協だよりNo.243 2025年5月号の2ページ目、ひきこもり・不登校相談の相談予約電話において、電話番号の表記に誤りがございました。

ご迷惑をお掛け致しました事を、謹んでお詫びを申し上げますとともに、下記の通り訂正いたします。
誤)090-1476-3233 正)090-8321-0438

相談窓口

なんでもかんでも相談会

日時	7月12日(土)13:30~15:30 ※予約が必要となります
会場	【菊川会場】 プラザけやき
問い合わせ	静岡市清水医師会 ☎054-344-0550

福祉総合相談

日時	月~金曜日 8:15~17:00
-----------	------------------

心配ごと相談

日時	7月1日(火)9:00~12:00(受付11:30まで) 7月15日(火)13:00~16:00(受付15:30まで)
会場	プラザけやき
日時	7月7日(月)13:00~16:00(受付15:30まで) 7月22日(火)9:00~12:00(受付11:30まで)
会場	中央公民館

ひきこもり・不登校相談

日時	月~金曜日 8:15~17:00
会場	プラザけやき 予約電話 090-8321-0438

生活困窮者自立相談

日時	月~金曜日 8:15~17:00
-----------	------------------

子育て相談

日時	火~土曜日 9:00~16:30
会場	きくがわ子育て支援センター ☎37-1135 おがさ子育て支援センター ☎73-5698

※災害等の警報が発令された場合、中止になることがあります。開催につきましては、菊川市社会福祉協議会☎35-3724にお問い合わせください。

社会福祉法人 菊川市社会福祉協議会

〒439-0019 静岡県菊川市半済1865(プラザけやき内)

☎電話 0537-35-3724 ☎FAX 0537-35-3202 ✉Mail info@kiku-syakyou.or.jp

🌐ホームページ <https://www.kiku-syakyou.or.jp/>

菊川市社協

検索

ホームページ



facebook



Instagram



@KIKU_SHAKYOU10